

滑り防止塗床材比較表

平成 19 年 1 月 現在 (株)シンコー

		FERROX (AS150)	EPOXO (MS-375G)	EPOXO (MS-440G)
US NAVY	MIL-D-23003A	TYPE-I (1液性)	—	—
	MIL-PRF-24667A	—	TYPE-II COMP-G (2液性)	TYPE-I COMP-G (2液性)
日本国内の認定		国土交通省認定 (F-118号)	国土交通省認定 (F-120号)	国土交通省認定 (F-119号)
磨耗減量 (mg)		827	363	283
摩擦係数 (日塗研)	乾燥	1.19	1.35	1.43
	水濡	1.02	1.43	1.48
(MIL-SPEC)	油濡	—	1.06	1.02
	乾燥	—	1.28	1.22
	水濡	—	1.17	1.20
付着力 (kg / m ²)		25.50	35.20	33.90
主要構成材料		エポキシ樹脂	主材：エポキシ樹脂	主材：エポキシ樹脂
		骨材：酸化アルミ	骨材：酸化アルミ	骨材：酸化アルミ
難燃 / 不燃 (dry)		難燃	難燃	難燃
引火点 (wet)		27℃	39℃	39℃
膜厚 (mm)		0.8~1.3	1.0~1.7	1.1~1.7
重量 (kg / m ²)		0.8~1.3	1.8~2.4	2.0~3.1
施工気象条件	気温	4.5℃~32℃	4.4℃~32℃	4.4℃~38℃
	塗装面の温度	10℃~54℃	10℃~49℃	10℃~49℃
	湿度	85%以下	85%以下	85%以下
塗装要領		下塗(エポキシ系プライマー)1回(100μ) FERROX 2回	下塗(エポキシ系プライマー)1~2回 (100~ 375G 1回 200μ) 仕上塗：着艦マーク部塗装 1回	下塗(エポキシ系プライマー)2回(200μ) 440G 1回 仕上塗：着艦マーク部塗装 1回
施工時間	混合後のホットライフ	—	21℃ 8H以内	21℃ 4H以内
乾燥時間	乾燥時間	27℃ 12H	27℃ 24H	27℃ 24H
	完全時間	27℃ 12H	21℃ 4日間	21℃ 4日間
持続性(全量塗装間隔)		◎3年~7年	◎5年~10年	◎7年~12年
亀裂、割れ		発生しにくい	発生しにくい	発生しにくい
水はけ		◎	◎	◎
施工法及び難易度		ローラー、コテ、スプレー ◎	ローラー、コテ、スプレー ◎	ローラー、コテ、スプレー ◎
補修の難易度		◎	◎(あざぎり乗員所見)	◎
材工価格 (円 / m ²)		約15,000	約20,000	約25,000
国産又は輸入の区別		輸入(常時在庫)	輸入(常時在庫)	輸入
公害防止・品質改良		—	1. 発ガン性物質なし 2. 米海軍の要求に応じ、逐次性能改善を図っている	

注)： 1 TYPE区分 (1)MIL-D-23003 開発の順に TYPE I ~ III (2)MIL-PRF-24667 TYPE - I 最高級耐久性 TYPE - II 標準耐久性
 2 補修について (1)EPOXO-375G, 440G 化粧塗りに対しては、グリットレスフェロックス(1液性)により、施工する。
 (2)下地からの部分補修については、同種の EPOXO-375G, 440G により、施工する。
 3 価格について (1)プライマー塗装から上塗り塗装までの設計価格。
 4 塗装について (1)下塗りは海洋構造物以外は1回が多いようです。